

ぽこ・あ・ぽこ

Poco a Poco イタリア語で「少しずつ」という意味です。

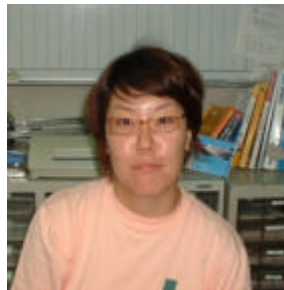
発行者 神戸婦人同協会 子供の家
社会福祉法人 兵庫県尼崎市若王寺3-16-3
〒661-0974
tel 06 6491 8953 fax 06 6498 3444
支援センター (tel. fax) 06-6491-1811
E mail (子供の家) info@kodomono-ie.org
(支援センター) candy@kodomono-ie.org
http://www.kodomono-ie.org

第43号 平成16年 10月15日 発行 URL

新任職員紹介

保育士 兼増 梢

子供の家の職員として働き始めて一ヶ月が経ちました。子ども達に毎日元気一杯でそれに負けないように毎日頑張っています。この仕事をすることが長い間夢だったのでその夢が叶ってとても嬉しいです。今のこの気持ちもいつまでも忘れないように子ども達と笑いあいながら過ごせたいと思います。



調理員 鶴田 ちひろ

初めまして。十月一日から子供の家で調理を担当します鶴田ちひろです。みなさんに美味しいごはんを食べてもらえるよう一生懸命頑張りますのでよろしくお願ひします。見かけたら声をかけて下さい。



プロ野球観戦

十月一日、阪神タイガースの矢野輝弘捕手から野球観戦の招待を受け、阪神甲子園球場でのタイガース対ベイスターズ戦を観戦させてもらいました。

この日のナイターは、寒くも暑くもなく、ちょうど良い気候で、四万人の観衆が入っており、そのような中で子供の家から五名の子どもと引率職員一名が観戦しました。試合は、序盤からタイガースが主導権を握り、矢野捕手が好リードする中、先発・三東投手も好投し、その後継投でタイガースが勝利しました。

今回参加した子の中には、初めてプロ野球を観戦した子もあり、各選手へのヒッティングゲームの歌詞カードを見ながら応援したり、七回裏にはジェット風船を飛ばすなど、それぞれが楽しんでいました。そして終わりに、また観戦したいと口々に話していました。

今年のセ・リーグは中日ドラゴンズが優勝し、タイガースファンにとっては寂しい季節を迎えました。しかし、来年はきつと巻き返してくれることでしょう。

最後になりましたが、今回招待して頂いた矢野捕手、阪神タイガース球団の皆様、本当にありがとうございました。

レオ・クラブ

九月二十六日(日)レオ・クラブの方々が、子ども達五名を神戸芸術学林陶芸教室に連れて行ってくださいました。陶芸教室では轆轤などを使って壺、カップ、茶碗、小物入れ、箸置きなど三点を作りました。作品は、来月の行事に仕上げて持って来ていただく事になっており、作品を友達にプレゼントをする事を考えている子ども達もいます。子ども達も、次回レオ・クラブの楽しみを待っています。



映画観賞

九月十一日に十一名の子ども達と職員二名で、尼崎市立労働福祉会館で上映された、「石井のおとうさんありがとう」を見に行きました。石井十次が身寄りのない子ども達を引き取り、岡山孤児院を創設していく話でした。子どもによっては少し話が難しかった年齢の子もいましたが、

上映が終わり、「いい話だった」などの声があがっていました。子ども達が共感したり、考えさせられる部分がいっぱいあったのではないかと思います。私達職員も自分の仕事の原点であるあと感じ、今の子ども達を取り巻く環境などは大きく変わっていたりする部分もあります。この仕事について深く考えさせられる作品であったと思います。

小学校体育大会

九月二十三日(木)小園小学校のグラウンドで平成十六年度体育大会が開催されました。お天気が心配されていましたが、運動会日和となりました。子ども達は、今まで練習してきた成果を発揮していました。一人一人が一生懸命に取り組み姿を見て成長したなあ・と感じました。また、競技や団体演技に参加するだけでなく、運動会を円滑にするための準備の手伝いをする子ども達や他の子ども達を応援する子ども達など色々な子ども達の姿を見ることが出来ました。今年は、久しぶりに赤組が勝ち、赤組の子ども達は大喜びでした。



中学校体育大会

九月十六日(木)小園中学校の体育大会が、行われました。子供の家の子ども達(十八名)は、体育委員として各競技の準備やクラス代表でのリレーに参加するなどそれぞれに活躍していました。一年生にとっては中学校で初めての体育大会であり、全員が張り切って競技に取り組んでいました。また、三年生は最後の体育大会という

事もあり、最後の団体演技(組体操)でも素晴らしい演技を見せられました。



Jリーグ・サッカー

十月三日(日)少し肌寒い中、住友グラウンドでJリーグ選手によるサッカー教室が今年もあり、日頃地域のサッカークラブで練習をしている小学生四名(男児三名、女児一名)が参加しました。子供の家のチームは、ガンバ大阪の宮本選手のチームになりました。体ならしに宮本選手

のキックやヘディングなどを見せてもらいながら、上手く出来るコツを教えてもらっていました。日本代表のサッカー選手に教えてもらうことに多少戸惑っている様子でしたが、最後まで一生懸命に練習をしていました。子ども達は、帰りの車中で来年も行きたいと言いなながら、宮本選手の話の色々と聞いていました。とても良い経験が出来た一日でした。



第二十五回兵庫県下児童福祉施設入所児童バレーボール大会

九月四日(土)「第二十五回兵庫県下児童福祉施設入所児童バレーボール大会」が姫路市立広峰小学校で開催されました。昨年の大会で敗退した悔しさをバネに今年は昨年に増して練習に取り組んできました。小学三年生から中学生まで幅広い年齢層の子ども達がお互いに負けじと熱心に練習に励み「チームワークを

大切に」を合い言葉の一つになり努力をしてくれました。思うようにプレーが出来ずにイライラしたりすることもありましたが、練習を重ねるごとにみるみる上達し、自信を持ってプレーする姿が見られるようになりました。本当にバレーボールを楽しんで出来るようになりました。試合には小学生チーム、中学生チームの二チームで参加させてもらいましたが、やはり力及ばず、予選で敗退してしまふ結果となりました。Aチームは一勝一敗、Bチームは0勝二敗でした。一勝しか出来ませんでした。この一勝は本当に嬉しくて子ども達は最高の笑顔を見せていました。もっと上手になりたい!と試合後もそれぞれの子ども達が強い思いを抱き、今も練習に励んでいます。いつか優勝できる日を信じて今後も頑張つて欲しいです。

編集後記

朝晩と少し肌寒い日が続くようになりました。子ども達も半袖から、長袖に衣替えをして、学校に行く日が目立つようになってきました。体育大会では、子どもたちが一杯にかっこよさやダンスをして職員を楽しませてくれました。最近では、秋の遠足に、公園や動物園に行つて思う存分、秋を楽しんできたようです。

(k・s)